

地域密着、身近な話題を体験取材!

まちかど

特派員だより

地域の文化を後世へ伝える祭囃子

お祭りや催しで、主に打楽器や管楽器を用いて音楽を奏する「囃子」。今回は、上平地区にある二つの囃子連(菅谷・中平塚)取材しました。菅谷囃子連は、平成20年に市無形民俗文化財に登録された江戸時代から続く囃子連で、中高生を合わせて16人が活動しています。

1月1日の元旦祭礼に始まり、氷川神社祭礼、地域や上平事業所夏祭り、上平北小学校体験学習などで囃子を披露し、地域に密着した活動をしています。今回取材した上平北小学校体験学習では、小学

1〜6年生が6・7人のグループに分かれ、太鼓に見立てたタイヤを中心に輪になっ



菅谷囃子連の皆さん



中平塚囃子連の皆さん

て練習をしました。初めは音符のない太鼓の拍子を感じるのに必死で、難しい顔をしていましたが、少しずつたたくようになっていきました。実際の太鼓で練習の成果を披露したときには、立派な囃子手になっていて驚きました。児童は「初めは難しく感じましたが、一から丁寧に教えてもらい、たたくようになって楽しかった」と体験学習でまた太鼓をやりたい」と話し、難しいながらも囃子の楽しさを知る良い機会になったのではないのでしょうか。

菅谷囃子連は、平成25年に市無形民俗文化財に登録された中平塚地区に古くから続いている囃子連です。上尾夏まつりや地域の夏祭り、盆踊りなどで囃子を披露しています。現在は小・中学生も含め、20人程度で活動しています。若いメンバーの目標は、先輩が囃す、観客が思わず聞き入ってしまう「聞かせる囃子」だそうで、早く先輩のような演奏ができるようにと努力しています。毎年のお祭りで、聞いている人が笑顔になったり、子どもがひよっとこのまねをしたりする姿を見ると嬉しく、励みになるそうです。中平塚囃子連は囃子の活動を通じて、地域の発展に貢献したいという気持ちを持って日々活動しているようでした。

菅谷囃子連、中平塚囃子連の、どちらも古くから続く囃子を、後世に伝承するために活動している姿に感動しました。ぜひ夏祭りなどで、伝統ある囃子に耳を傾けてみてください。



上平地区 齋藤純子さん

市民の情報交流スポット



おいでください

- フォトクラブたちばな第18回写真展** 4月1日(日)~10日(火)9:00~17:00(10日は16:00まで)、自然学習館 当日 三星 726-8109(10:00まで) **ひと言!** 四季の花々を自然のまま美しくファンタジーに撮影。
- 第23回桃の花コンサート** 4月15日(日) 14:00~16:00、コミュニティセンター 定300人 費1,500円 当日 北原 773-4410(17:00以降) **ひと言!** 今年も4人のハーモニーをお届けします。お楽しみに。
- スケッチサークル「みのり」作品展** 4月16日(月)~22日(日)9:30~16:30(16日は13:00から・22日は15:00まで)、県民活動総合センター 当日 水野 771-4163 **ひと言!** 近郊や旅先で描いたスケッチ画

60点を展示します。

- リーフウィンドアンサンブル定期演奏会** 4月22日(日)13:30~16:30(開場/13:00)、コミュニティセンター 定359人 当日 菊地 090-4169-0120(20:00まで) **ひと言!** 上尾の吹奏楽団リーフウィンド♪演奏会にぜひ来てね!
- 「カンタ!ティモール」DVD観賞会** 4月22日(日)13:30~16:30、市民活動支援センター 定25人 費600円 当日 4月20日(金)までに電話で 陣ノ内 080-5003-2373(18:00以降) **ひと言!** 南国ティモールの音楽あふれるドキュメンタリー映画。
- 第16回かねこひで美 ミモザの会発表会** 4月28日(土)13:00~17:00(開場/12:30)、コミュニティセンター 当日 金子 090-8436-7688(当日は10:00まで) **ひと言!** シャンソン・カンツォーネ・ポピュラーの発表会です!
- 伝統文化上尾いけばなこども教室** 4月28日~平成31年2月23日(8月を除く)原則として毎月第4(土)10:00~11:00、谷津公民館 定15人 費6歳児

~中学生 費1回1,400円(花代含む、前期・後期に分けて前納) 当日 4月22日(日)までに電話で 藤波 771-1728 **ひと言!** 生け花を学び、季節の花に触れ、豊かな心を育みます。

いきいきサークル

- 中高年から始めるらくらくピアノ** 毎月第2・4(火)10:00~11:30、春日記念会館 費月額2,500円 坂口 777-3523 **ひと言!** 中高年対象のカナつき楽譜で「すぐ弾けた!」と大好評。
- 楽楽中国語** 毎週(木)13:00~14:30、上尾公民館他 費月額3,600円 小口 773-8041(10:00~20:00) **ひと言!** 楽しい時間を過ごしましょう。
- 大石ダンススクール(ダンススポーツ)** 毎週(木)18:20~19:00、大石公民館 初初心者 費月額1,500円(入会金1,000円) 百田 781-6139(20:00まで) **ひと言!** 初めての方、基本から親切丁寧に指導、初級クラス歓迎。

定...定員 対...対象 費...費用 持...持ち物 当...当日、直接会場へ 申...申し込み



仲間との句会を楽し
む半谷さん(左から2
人目)

皆さんは、俳句にどのような印象をお持ちですか？ 難しくて高尚なものと思っ
ている人もいるかもしれません。その俳句に
長年取り組み、昨年9月、公益社団法人
俳人協会主催「第56回全国俳句大会」一般
の部で応募総数1万3、788句の中か
ら、大会賞を受賞したのが半谷比奈子さ
んです。
半谷さんは、父や兄が俳句を詠んでい
たので、物心が付いた頃には俳句を始
めていました。今回の受賞作「流さるる
雛に一夜の 灯をともす」は、3月3日
の桃の節句を詠んだ「ひなの句」ですが、
この日が誕生日でもある半谷さんは、ひ
なの日に生まれた自身を句にしておきた
いとこの思いから、長年「ひなの句」を詠み
続けてきました。受賞作は、流されるひ
なに自身を重ねた自分への挽歌だそうで
す。「受賞は思い掛けないの一言です。
全国レベルでの受賞は、ようやく評価さ
れたという実感でいっぱいです」と受賞

スポット ライト

～人・仲間～



はんがい ひなこ
半谷 比奈子さん
(本名 岩松 比奈子)
(原市在住)

五・七・五に心情を込めて

俳人協会主催「第56回全国俳句大会」大会賞受賞

の喜びを語ります。
俳句の魅力を尋ねると「五・七・五の
短い一行詩の中に、心情や風景を詠み
あげる難しさです。その難しさが俳句
の醍醐味の一つだと思えます」と話し
ます。俳句作りは、仲間と名所などに掛
ける吟行で題材を集め、自宅で作品に整
えます。そして、その作品を月に数回開
催される所属団体の句会で発表します。
「句会は、互いの作品を講評し合うので
良い刺激になります。でも、句会は楽し
く仲良くやるのが一番です。俳句は、
いろいろな物を見て心で感じ、手を動か
して文字を書くので、脳の活性化にもと
ても良いと思っています」と笑顔で語り
ます。これからの活動については「俳句
は自宅にいてもできるので、生涯続けた
いです」と、控えめに話す半谷さん。
最後に、市制施行60周年を迎える上尾
市を題材に一句お願いします。「天心
の 澄みて大樹の 桜満つ」上尾市を木
に例え、空の真ん中、真っすぐに伸びた
桜の木が、大樹となって満開の花を咲か
せたとし、お祝いの気持ちを込めて市の
発展を象徴した句を詠んでくださいまし
た。
これからも、思いを込めた素敵な句を
作り続けてくれることでしょう。



読者の声

「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた
『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は3月号です。

⇒ 広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



特集 春到来！ あげおの桜

- 春といえばやはりきれいな桜ですね。市内にはたくさんの桜スポットがあるので、散策してみようと思います。(40代女性)
- 市内には桜の名所がたくさんありますね。春を味わいに、桜マップの中からいくつか選んで、ぜひ桜を見に行ってみようと思います。(60代男性)

ぜひ皆さんも、桜色に染まった市内を散策して、春を満喫してくださいね。



スポットライト 平尾 柊翔君

- 世界の舞台で活躍した中学生がいることを知り、驚きました。周りに感謝の気持ちを忘れず努力する姿は素晴らしいと思います。(30代女性)
- 若い世代がスポーツに打ち込み活躍している姿から、元気がもらえます！ これからも頑張ってくださいね。(60代男性)

『広報あげお』では、これからもいろいろな分野で活躍する人を取り上げていきます！



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。